

事業所名

ふぁみりーステーション・クレール

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

7年

2月

20日

法人（事業所）理念		ひとり一人の子どもたちが、自分の未来を切り拓くため成功体験を大切に、「楽しい」から「できた」、そして次の「チャレンジ」へとつながるサポートを展開します。 職員個々の得意分野を活かし、子どもたちの人生に関わりながら、ご家族と共に幸福を感じ、子どもたちの苦悩を共感し、取り組む中で様々な人生のよろこびを共有する時間を大切に する場所を作ります。						
支援方針		目指す3つのサポート 1. 発達障害を持つ子どもたちやその可能性を有する子どもたちに対して、早期からの支援開始による早期療育および継続的支援の実現（early support） 2. 成長を見守る継続したサポート（Continued support） 3. 利用児童を支えるご家族への支援の展開（family support）						
営業時間		平日	9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり
		土曜日	9時	0分	17時	0分		
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	1. 生活習慣の把握と助言や改善に向けたアプローチ 2. 衛生習慣の習得（手洗いや歯磨き等、基本的な習慣から生活全般の応用まで） 3. 定期的な心身の把握（毎回体温測定・気分把握） 4. 衣服の着脱や身だしなみや整え方の支援 5. SST（ソーシャルスキル・トレーニング）などによる身体的、精神的、社会的訓練 6. 学校や医療機関などとの連携や情報共有						
	運動・感覚	1. 感覚遊び（固有感覚：バランスボールやトランポリン） 2. ダイナミックな身体の動きを体験する遊び 3. 身体運動と微細運動 4. 触覚遊び（スライム、紙粘土、タオルや毛布など） 5. 屋外でのボールやフリスビーなどの道具を使った全身協調運動 6. 微細運動を必要とする作業課題や組み立て作業						
	認知・行動	1. ゲームを通じてルールを学ぶ（「待つ」「聴く」ことの促し） 2. コグトレ（認知機能強化トレーニング） 3. ワークシート、クイズやゲーム方式を活用し、「見る」「聴く」力、特にワーキングメモリを鍛える課題や活動 4. 実行機能のトレーニング課題（指示に従った行動がとれない時は、代替行動を学習） 5. 作業や制作活動（絵合わせ、1日のスケジュール決め） 6. 手順ごとに指示を聴いて、見て、正確に覚えて実行するためのトレーニング						
	言語 コミュニケーション	1. 机上課題（カードやシートを使い指示を受け、適切なものを選択するなど） 2. 言葉遊び（それぞれの分りやすい言葉を出しやすいうえに言葉を用いてのコミュニケーション訓練、2語文、3語文、動作語、形容詞を用いて語りかけ） 3. やり取り遊び（運動遊びや積み木・ブロックなどの玩具遊びを通じた他人との会話など） 4. 日常生活で使用する事物や玩具を機能的に操作できる訓練 5. ジェスチャーでのコミュニケーション 6. 要求行動の促し						
	人間関係 社会性	1. グループでのごっこ遊びや絵画 2. ストーリー作り、登場人物の気持ちを推測し言葉で表現 3. コミック会話を活用し、相手の状況及び場面に応じた会話のスキルや分りやすい表現方法を学ぶ 4. 異年齢集団での活動（対スタッフ、対同世代、対上下級生への関わりのスキルの向上） 5. 集団レクリエーションなどでの勝敗を体験し、前向きな気持ちの切り替えを経験し、協調性を育てていく						
家族支援		ペアレントトレーニングの技術をもちいた助言や、ご家族へのサポート 定期的な面談を行い、必要に応じて訪問や関係機関への支援につなげていきます。				移行支援		将来への不安などに対する定期的な面談を行い、関係機関との情報共有や連携のもと、お子様の希望する進路への支援を展開していきます。
地域支援・地域連携		地域の関係機関との連絡会等への参加 地域の商店街や図書館利用、公共交通機関の利用訓練などを実施				職員の質の向上		定期的な社内研修やミーティングによる課題解決 資格取得に向けた支援
主な行事等		季節に応じたイベント（初詣やハロウィン、クリスマス会等） 夏季休暇中等での市街へのお出かけ、ボーリングやプール、公園などへの外出をしています。						